

低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2019年 10月 10日

(提出先)
横浜市長

東京都千代田区丸の内1-4-1丸の内永楽ビル
住所 ディング20階

株式会社エコスタイル
氏名
代表取締役 木下 公貴

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	株式会社エコスタイル 代表取締役 木下 公貴	
主たる事業所の所在地	東京都千代田区丸の内1-4-1丸の内永楽ビルディング20階	
発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	当社の電力事業は、再生可能エネルギー電気と電気の効率的な利用の仕組みの普及を基本として、発電事業、小売事業、省エネ事業の3つの事業から構成されています。 発電事業については、再生可能エネルギー電気の発電所の開発として、太陽光発電所、地熱発電所、小水力発電所の開発を進めております。 また、小売事業では、特に地方での活動として、発電事業で発電した電気を活用して、地域で発電した電気を地域で消費するいわゆる自給自足型の電力供給を目指しています。	
担当部署 連絡先	事業所名	東京本部
	部署名	営業本部 電力事業課
	電話番号	03-6268-0268
	E-mail	denryoku@eco-st.co.jp

2 対象年度

提出年度 2019年度
(当年度)

3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

発電事業においては、再生可能エネルギー電気の発電所の開発に特化しており、温室効果ガスを排出しない太陽光発電所、地熱発電所、小水力発電所の開発を進めております。
また、小売事業では、発電事業で発電した再生可能エネルギー電気を活用して、できる限りCO₂係数の低い電気の供給を目指しています。
さらに、省エネ事業においては、太陽光発電設備を活用した自家消費スキームを提案することにより、電気の購入量を減らし、結果的に消費者が消費する電気のCO₂排出量を下げることに貢献する仕組みを普及させていきたいと考えています。

4 推進体制

当社では、電力事業において発電事業、小売事業、営業企画の3つの部門にて運営しております。発電事業は太陽光発電所、小水力発電所、地熱発電所、風力発電所などの発電所の開発を行います。また、小売事業および省エネ事業は、電気の販売と省エネや環境貢献の提案を行います。一方で、小売事業には、電気の需給管理を担当するオペレーターと需給管理のシステムを開発、サポートするシステム担当が含まれています。再生可能エネルギー電気を活用した小売事業を行うにあたり、気象予報士の資格を持つシステム担当者が気象データを基に、気象条件によって変化する再生可能エネルギー電気の発電量や、季節や時間帯によって変化する需要量の予測を自動的に行うシステムを開発して運用しています。それにより、再生可能エネルギー電気を小売事業で活用することを可能にし、結果的に需給管理コストを抑えつつ、供給する電気のCO₂排出量を低減することを目指しています。

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
公表方法	ホームページでの公表	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

4 推進体制の項目を実行することで、需要者へ共有する低炭素でんきの割合を増やしていきます。		
RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input checked="" type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 対応不可 <input type="radio"/> 一部対応可
	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	実績値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]	計画値 [kg-CO ₂ /kWh]
基礎排出係数	0.404	0.419	0.400	2019年度以下
把握率 (%)	100	100	—	—
調整後排出係数	0.559	0.562	0.550	2019年度以下
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	他の小売電気事業者との相対契約を開始して卸電力市場からの調達が増加した結果と想定される			
排出係数の抑制措置のための取組	上記の小売電気事業者との相対契約を終了し、卸電力市場や排出係数の少ない事業者からの調達を増やす			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2017年度	2018年度	2019年度
	実績値 [t-CO ₂]	実績値 [t-CO ₂]	計画値 [t-CO ₂]
全国総量	9823	10038	8832
市内	0	0	12

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2017年度		2018年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	23275	—	22106	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	321	1.38	845	3.82
太陽光	150	0.64	665	3.01
風力	0	0.00	0	0.00
水力	171	0.73	180	0.81
その他 ()	0	0.00	0	0.00
再生可能エネルギー (FIT電気)	6003	25.79	6189	28.00
太陽光	6003	25.79	6189	28.00
風力	0	0.00	0	0.00
水力	0	0.00	0	0.00
その他 ()	0	0.00	0	0.00
未利用エネルギー	0	0.00	0	0.00

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2017年度		2018年度	
	実績値 [t-CO ₂]		実績値 [t-CO ₂]	
削減相当量	0		5.17	

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

特になし

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

特になし
